

コスメレビューを用いた流行メイクパターン特性の可視化

福本 真以子 (関西学院大学) 牛尼 剛聡 (九州大学) 角谷 和俊 (関西学院大学)

概要・研究目的

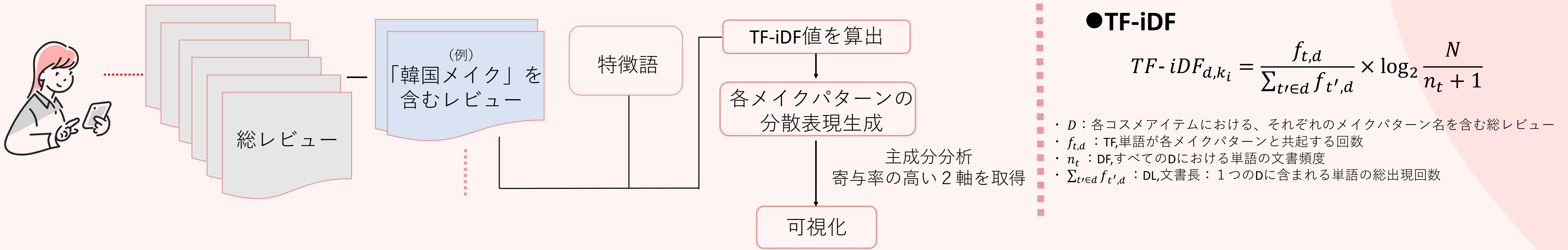
- メイクパターンの持つ特徴及び時系列的な変化の可視化
- アットコスメ (@cosme) レビューを用いた類似するメイクパターンの発見
 - 例) 特徴を共有するメイクパターン

肌 ツヤ マット
リップ ツヤ マット
アイシャドウ グリッター マット
アイライン くっきり 控えめ

最新ギャルメイクはマットシャドウやっばギャルしか勝たん!
くっきりアイライナー! ギャルメイクにも使えます。私が購入した01番はブラックブラウンなので、他のメイクにも使えるかも! お湯オフでとっても便利です!
唇にツヤを出さずナチュラルメイクにぴったりです!
ナチュラルメイクしかできない学生におすすめ! 自然なマットシャドウでしれっと盛れる!

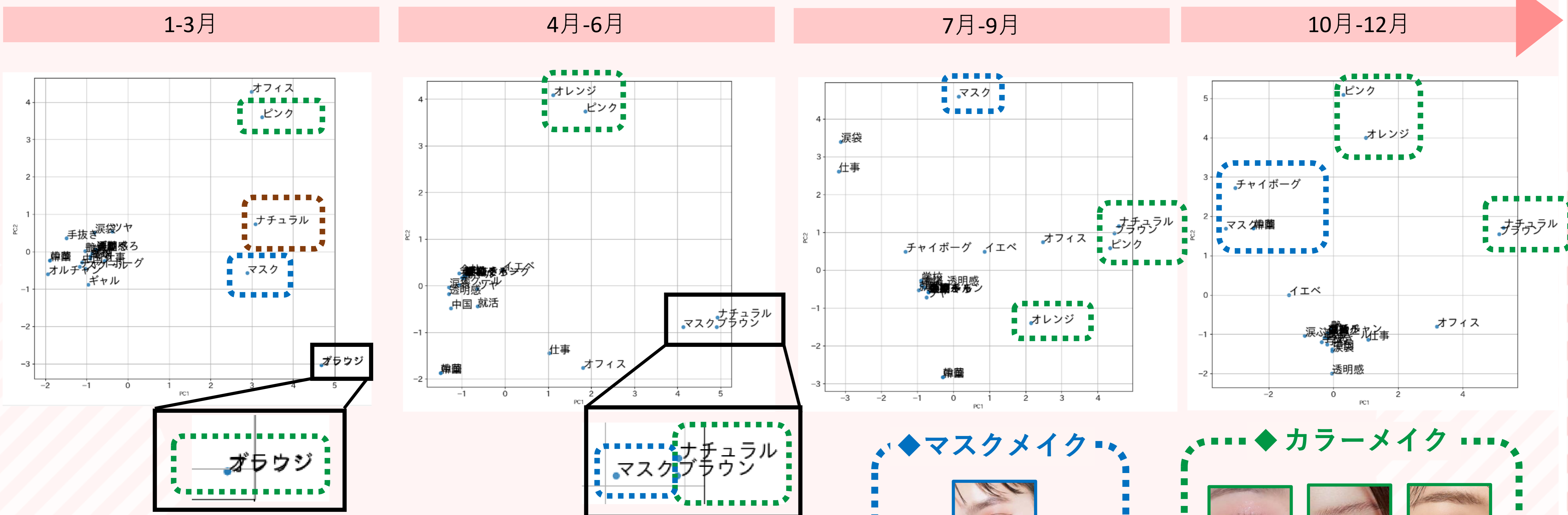
提案手法

- メイクパターン名が使用されるレビューを用いて各メイクパターンとその表現に使用される単語との関係を算出・分散表現を生成
- 分散表現を主成分分析・寄与率の高い2軸を用いて可視化



2021年におけるメイク特性の可視化

●3年間のレビューデータのうち、2021年のパウダーアイシャドウデータと特徴語81語を用いてメイク特性を3ヵ月ごとに可視化



◆マスクメイク

- 独立している、もしくはナチュラル・ブラウンと近い関係から、韓国・チャイボグ等の派手なメイクへと近い関係へ
- 「マスクメイク」要素を伴う「韓国メイク」「チャイボグメイク」発生を示唆

◆カラーメイク (ピンクメイク/オレンジメイク/ブラウンメイク)

- 3パターン中2パターンは近い位置にプロット

●考察

- コスメレビュー内の言語表現のみから分散表現を取得することによる特徴分析・時系列分析は困難
- レビュー数・レビュー内容に関して、各メイクパターン間でばらつきがある

まとめと今後の課題

まとめ

- コスメレビューの文章表現の観点からメイク特性を可視化
- 時系列分析を実行

今後の課題

- レビューの年数を増やした時系列分析の検討
- コスメブランドを用いた時系列分析の検討

謝辞

本研究は株式会社アイスタイルより、@cosme (<http://www.cosme.net/>) のデータ協力をいただきました。ここに記して謝意を表します。